



わたぼうし家族会だより

2017年 第1号

日中の気温が少し高くなり、窓際に差し込む暖かな日差しに春の訪れを感じる今日この頃です。すっかり葉が散ってしまっていた木々にも新しい芽が出てきているのを見かけます。花粉症の方はつらい季節ですが、近づく『春』の到来を楽しみに過ごしましょう♪



今年もよろしくお願ひします！



毎年恒例になっています、新年第一回目の家族会“新年会”！本来は1月に開催予定でしたが、こちら側の都合で2月4日に行われました（改めて、申し訳ありませんでした）。予定を変更させていただいたこともあり、いつもより少人数の参加となりましたが、席の配置もこぢんまりと、少人数なりにアットホームな雰囲気となりました。今回は「慈恩精舎」というお店（東区にあるレンコン料理専門のお店です）の仕出し弁当を注文し、新年をイメージした華やかなお弁当を美味しくいただきました。一緒に食事をするにより、隣の席の方との会話が弾み、また初対面の方同士の交流も普段の家族会の場よりも気軽にやり取りをされているように感じられました。お酒を飲むと仲が深まると言ったりしますが、食事も同じことがいえそうです♪食後はコーヒーや紅茶といったお好みの飲み物をお供に、認知症介護における疑問や心配事を職員も含めた参加者全員で話し合いました。ある参加者の方より、施設入所の話を進めているが、当の本人が入所に対して良いイメージを持っておらず、どう話をすれば納得して入所してもらえるだろうか、という質問をされました。参加者の中には、施設入所してもらったという経験を持っている方が数名いらっしゃったので、



その方々に経験談を話していただきました。その後、職員や医師も一緒に考え、“認知症の方に現実を理解してもらうことは難しい。嘘も方便で、入所に対してそれなりに受け入れてもらえるように話をすることがポイント”という意見にまとまりました。認知症の方といっても、みなさんひとりひとり違う人間です。同じようなやり方で同じようにうまくいくとは限りません。今回のことを通して、家族会が一人ひとりの悩みに対して、いろいろな方の意見を持ち寄り、適した解決策を一緒に考えていくことができる場であると感じました。



華やかな「慈恩精舎」のお弁当！



みなさんの経験から解決策を考えました。



次回のご案内



下記の予定で開催します。

日時: 2017年 4月 15日 (土)
12:30 ~ 14:30

皆様のご参加、お待ちしております！

